

令和5年度 議会事務局 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
議会事務局長 大原 克友	<p>●使命 議会事務局は、議会運営・議会活動・政策立案機能の支援や議会と執行機関との調整、議会と市民との媒介といった役割を担うとともに、議会の情報を様々な媒体を活用して、市民に対して迅速で正確、そして分かりやすく伝えていくことが私たちの使命です。</p> <p>●基本方針</p> <p>①議事機関である議会の運営に関し、議員に質の高い職務環境を提供することによって、市民に良質な行政サービスの提供がなされるよう議員の議会活動を支援します。</p> <p>②ホームページや議会だより、議会ネット配信システム等により、議会活動情報等を積極的に公開し、「市民が身近に感じることのできる議会」「開かれた議会」を推進します。</p> <p>③円滑で秩序ある議会運営のために、事務局機能の充実・強化を図り、議会からの要請などの確に対応できる体制づくりに努めます。</p>	所管課	議会事務局		
		人 員	正職員	会計年度 任用職員	合計
			4人	1人	5人
		一般会計	181,363 千円		
		特別会計	千円		
		計	181,363 千円		
(うち人件費)	(37,909 千円)				

重点項目	内容	成果目標	実績 (3月末)
1	円滑で効率的な議会運営や政策立案等の様々な議会活動の支援 調査機能や法務機能の充実を図り、議会運営、議会活動を支援します。 また、円滑で効率的な議会運営に向けて一層のICT化を進めます。	適切な情報提供を適時に行えるよう、調査情報、政策部門を充実強化します。 また、非常時に対応できるよう委員会のオンライン開催についての研究を進めます。	議会定例会(6月、8月、11月、2月)、各常任委員会及び特別委員会等が開催され、随時必要な情報を提供することで円滑な運営ができました。 委員会のオンライン開催については、他市の状況、開催に必要な例規の整備等の調査等を進めました。

重点項目	内容	成果目標	実績（3月末）
2 議会活動の紹介	市民の議会への関心と理解を高め ていただくため、議会だよりやホ ームページ等の内容の充実、改善 に取り組み、議会の情報を分かり やすく的確に発信します。	議会だより（年4回、市内全 世帯配布）発行の編集補助を するとともに、議会ホームペ ージを適時更新します。 また、議会報告会の開催に向 けた支援を行います。	議会だよりは、定例会ごとに発行しました。 議会ホームページも適時更新を行っています。 議会報告会については、2月10日に開催され、その支援を行いました。
3 市民に分かりやす く開かれた議会へ の取組の支援	議会ネット配信システム（ライブ 中継及び録画配信）をご覧いただ くための呼びかけをホームページ 等で積極的に行います。また、議 会傍聴の周知を図り、市民にとっ て身近な議会を目指します。	スムーズなインターネット 配信（ライブ中継及び録画配 信）を行うとともに、様々な 媒体を通じて議会情報を発 信し、議会傍聴者、インター ネット閲覧者など議会と市 民をつなぐ場への参加者の 増加を目指します。	定例会及び議場で行う委員会のインターネット中継については 概ね順調に配信することができています。（3月末アクセス数 ライブ中継：7,255件、録画中継：2,157件）
4 事務局職員の能力 の向上	コロナ禍で実施を控えていた視察 等の対応スキルが低下している状 況です。また、同様にコロナの影 響で研修への参加も十分できてい ないことからOJTや研修参加によ り職員の能力向上を図ります。	研修センター、市町村アカデ ミーなどが開催する各種研 修会（オンライン受講含む） への積極的参加や、実践での 業務知識の習得により事務 局職員のスキルアップを図 ります。	岡山県市議会議長会主催の事務局職員研修に続き、西日本議会職 員研修、日本速記協会研修等へ職員が参加することにより、知識 の習得や他の自治体職員との意見交換を行うことができました。 また、オンラインでの研修にも参加し、事務局職員としてのスキ ルアップを図ることができました。